

市民不在の決定

内田市長は
12月20日、
現市民会館を

改修して、今後20年間使用することを発表しました。

これによって、新文化会館の建設計画が実質白紙撤回されました。

新文化会館計画が白紙に

現市民会館を2.2億円で改修

いましたが、10月にはすでに方向を決定しており、出来レースであったことは誰の目から見てもあきらかです。

検討委報告に従い市民組織立ち上げを

市民が質の高い文化を享受するため、待ち望んでいた新文化会館の建設



改修後のホールのイメージ図

計画を反故にしたやり方は、市民参加が進む全国の自治体のあり方に逆行する、旧態然とした市政運営です。

改修予算2.2億円には市民会館南側交差点拡幅のための土地購入、工事費などは含まれていません。駐車場は造成などによって32台増加する予定ですが合計266台で、笹田公園地下駐車場を入れてようやく476台というもの。

セルビ跡地を複合施設に

改修方針の中には、今年度取得したセルビ跡地の計画について、「複合施設としての可能性などについて」も視野に入れた検討」をしていくとあって

います。市民の税金9億円も使って購入した土地を1年も経たないのに方向転換することに、たいへんな疑問がのこります。

消防団全車両に 双方向の無線搭載

消防救急無線Wデジタル化するための工事が行われます。中継局として桑谷・桜形に村積山・雨山が加わります。小型無線が427機。車載無線機が73台(常備消防115台(消防団)に搭載さ

れます。これによってすべての車で情報を共有することができるようになります。東日本大震災の津波の時に最後まで住民の避難のために活動していた消防団車両に双方向の無線がなく、「津波がきた。にげろ」と伝えられず尊い命がなくなつたこととの反省等から全消防団車両につくことになりました。

消費税率引き上げで 水道料金等

3億円の負担増

4月から8%になる消費税を水道料金に転嫁するための条例改正が行われました。

これによって、平均家庭(4人世帯13mm口径で一人月10立方m使用)の場合、水道料

金で年額876円、下水道料金で672円の値上げとなります。市民全体では、簡易水道や農業集落排水と合わせて、総額3億円の負担増となります。日本共産党は、くらしがたいへんな時に市民負担を増やすものと反対。自治体の財政も脅かす消費税増税を中止するよう国に意見を上げるよう要求しました。

清楽荘のお風呂廃止

タイルのはがれやボイラの水漏れなどで3月末で廃止に。1日37人・年間1万1千人が利用しています。何とか改修をして使うべきです。

老人・地域福祉センターは、額田をのぞいてバスのお迎えがありません。沢山の高齢者に楽しんで頂くためにもバスの運行を検討し、清楽荘廃止後、中央地域に代替施設をつくるべきと要求。

東部学校給食センター

アレルギー除去食拡大

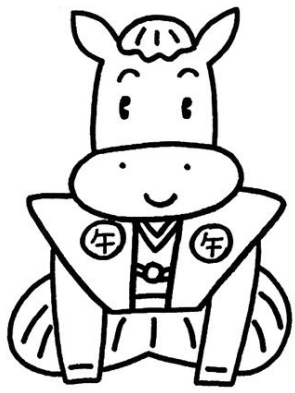
2015年9月完成予定の東部給食センターでは、乳製品も除去食を行います。現在、牛乳(全センター)と卵(北部)の除去食を行っています。

日本共産党市議団は、除去食だけでなく、代替食も要求しました。

額田地域の自校式給食廃止

これまで自校式でおこなってきた額田地域の1中学5小学校もセンターからの配送になります。日本共産党市議団は、食育に反し、雇用を減じる廃止に反対しました。





市民との共同で新しい時代の波を！

日本共産党
岡崎市議会ニュース

2013年は、安倍首相の暴走がいつきに加速した年でしたが、同時に平和を求める国民の運動が大きな輪を広げた年でもありました。日本共産党は国でも地方でも、「国民が主人公」の政治をめざしてがんばります。

きまた昭子市議 一般質問

中小企業支援・経済効果28倍となる

住宅リフォームに助成を



トイレの洋式化や風呂の改修・塀の修繕等のリフォームや耐震補強を市内業者の仕事に頼む事を条件に市が一定の補助をする制度で、住宅に係わる多くの業種に仕事を生み出し、「地域の活性化」と耐震対策にもなる制度です。

蒲郡市が2011年に2千万円予算を組み、各家庭が2億8000万円のリフォームをすること

で予算に対する経済効果は28倍ありました。岩倉市・江南市・東名古屋市など全国では56自治体が行っています。是非岡崎でも調査をし実施すべきと質しました。

西三河の私立高校授業料補助金

	所得制限	年 補助額
岡崎市	636万円以下	12000円
	636万円以上	0円
豊田市	なし	15000円
刈谷市	なし	18000円
碧南市	なし	12000円
知立市	なし	12000円
西尾市	なし	12000円
みよし市	なし	12000円
安城市	230万円以下	18000円
	230万円以上	12000円

きまた市議は岡崎市の私立高校生授業料補助金の所得制限の問題も取り上げました。

鈴木まさ子市議 一般質問 介護保険法の改悪！



包括支援 特養増やして

「改革」という名の下に行われる政府の社会保障切り捨てによって、要支援の人たちがサービスを受けられず、357人。自治体がすべて受け皿となれるのでしょうか。

また、特別養護老人ホームの待機者は1998人。夫婦二人暮らしで年金の少ない家庭は、施設に入ることもできません。特養の建設が必要。

要支援者の介護・介護予防を行う包括支援センターは14か所。鈴木市議は、豊橋市、豊田市の例を挙げ、岡崎市の包括支援センターをせめて中学校区に一つ(20か所)に増やすよう強く要求しました。

県内での学校給食への補助状況

	補助内容	岡崎市が実施した場合の費用
大治町	一人月額150円の補助	約5400万円
岩倉市	第三子が無料	約5500万円
大口町	半額の補助	約7億5000万円

鈴木まさ子市議は、学校給食費無償化の実現も取り上げました。

請願 市民の願いで国政を変えよう！

特定秘密保護法反対

国民救援会岡崎幸田支部が「秘密保護法に反対する決議をあげる」請願を提出。「日本国憲法の基本原理を覆し、基本的人権、民主主義を破壊する秘密保護法撤回の決議」を求めました。

年金引き下げ中止を

年金者組合岡崎支部が「年金の2.5%の削減中止を求める」請願を提出。「本来、物価スライドは、物価高騰に対して年金の目減りを回避するもの。削減の実施を中止すること」を求めました

4月1日からの

消費税増税に反対

消費税をなくす岡崎の会が「4月1日からの消費税の増税に反対する意見書の提出を求める請願」を提出。

要支援者の介護継続を

愛知県社会保障推進協議会が「介護保険要支援者への保険給付継続のため、国に意見書提出を求める」請願を提出。

市民の願いに背き、日本共産党以外の全会派否決